

セロリ農家さんの教え



駐在所ごぼれ話

長田駐在所管内は、セロリが名産の地域です。

駐在さんは、当時2歳の息子さんの第一次反抗期に悪戦苦闘する日々を過ごしていました。

奥さんは、ひたすら泣きわめく息子さんに疲労困ぱい状態。

駐在さんもそんな息子さんに度々厳しく叱ることもあったようです。

そんなある日、駐在さんがセロリ農家さんと談笑しているときのことでした。

セロリ農家さんがおいしいセロリの育て方について教えてくれました。

・セロリは、気候によって出来栄が左右

されやすい

・気候が安定した年は、各農家のセロリの出来はさほど変わりはない

・逆に気候が安定しない年に水を与える分量など、農家の技量次第でセロリの出来映えが全く違ってくる

・実は、気候が安定しない年の方が、世話をかける分、良いセロリが育つことが多い

ということでした。

最後に農家さんは、「子育てと一緒にたね、やんちゃ坊主ほど、世話が大変だけれど、優しい子に育つ、むぎがって(可愛がって)やれば必ず素直な子に育つものよ」と一言。

駐在さんは、農家さんの一言で今までよりも、子どもに真摯に向き合うことができ、悩みは解決したようでした。



柳川駐在所ごれんじゃ

